

R 5 企業版ふるさと納税活用事業

地域再生に掲げる事業の名称	人と自然が共生した安全・安心のまちづくり
寄附対象事業	地域防災事業
寄附充当事業費	1,100,000円(内1,000,000円を充当)

事業の概要

○コミュニティタイムライン作成補助業務(1,100,000円)

4 自主防災会で水害コミュニティタイムラインを作成

翠明町内会自主防災組織 商工団地町内自主防災会
北いなほ町内会自主防災会 西4条団地町内会自主防災会



翠明町内会自主防災会 「水害に備えた事前防災行動計画」 作成日：令和5年12月20日

避難先：美唄聖華高等学校

※大雨で道路が冠水するなどの水害のおそれがある場合、低い土地にお住まいの方は、状況によって早めに避難する必要があります。

警戒レベル	1	2	3	4	5
状況	テレビ・ネットの気象情報「大雨に警戒が必要です。」	大雨注意報 大雨警報 洪水注意報 洪水警報	高齢者等避難 高齢者等避難	避難指示	緊急安全確保 大雨特別警報
美明市	気象情報等の情報収集	自主防へ注意喚起・応援要請する情報提供	避難情報の発令(自主防への連絡)	避難指示(メール等での通知)	避難指示
本部長	気象・河川情報等の情報収集	自主防へ注意喚起に際しては、自主避難の意向を把握し、必要に応じて連絡を要する。	「高齢者等避難」の発令を事務局長に伝達	「避難指示」発令を副事務局長に伝達	安全な場所に避難し、避難指示に従う。
事務局長	気象・河川情報等の情報収集	本部からの非難勧告の連絡を副部長・班長に伝達	「高齢者等避難」の発令を副部長・班長に伝達	「避難指示」発令を副事務局長に報告	安全な場所に避難し、避難指示に従う。
副部長 班長	気象・河川情報等の情報収集	自主避難希望の連絡を受けた場合は、本部に連絡し、必要に応じて支援の要請を確立する。	「高齢者等避難」発令を連絡網で伝達	「避難指示」発令を連絡網で伝達	安全な場所に避難し、避難指示に従う。
要支援者のご近所の方(支援者)	気象・河川情報等の情報収集	本部または事務局長からの要支援者の支援依頼があった場合は、自主避難を希望する場合は、事務局長・班長へ連絡する。	「高齢者等避難」発令を連絡網で伝達	「避難指示」発令を連絡網で伝達	安全な場所に避難し、避難指示に従う。
要支援者(避難等で支援が必要な方)	気象・河川情報等の情報収集	非常持出品、緊急要請等の準備・避難準備	「避難指示」発令を連絡網で伝達	「避難指示」発令を連絡網で伝達	安全な場所に避難し、避難指示に従う。
住民	気象・河川情報等の情報収集	非常持出品、緊急要請等の準備・避難準備	「避難指示」発令を連絡網で伝達	「避難指示」発令を連絡網で伝達	安全な場所に避難し、避難指示に従う。

情報伝達系統図

翠明町内会自主防災会組織図

美明市からの避難情報

美明市防災メールの登録方法

非常持ち出し品・備蓄品

警戒レベル

基準となる情報

住民がとるべき行動

命の危険直ちに安全確保!

5 緊急安全確保(美明市が発令)

4 避難指示(美明市が発令)

3 高齢者等避難(美明市が発令)

2 大雨・洪水注意報(気象庁が発令)

1 早期注意喚起(2日以内)[中]高(気象庁が発令)